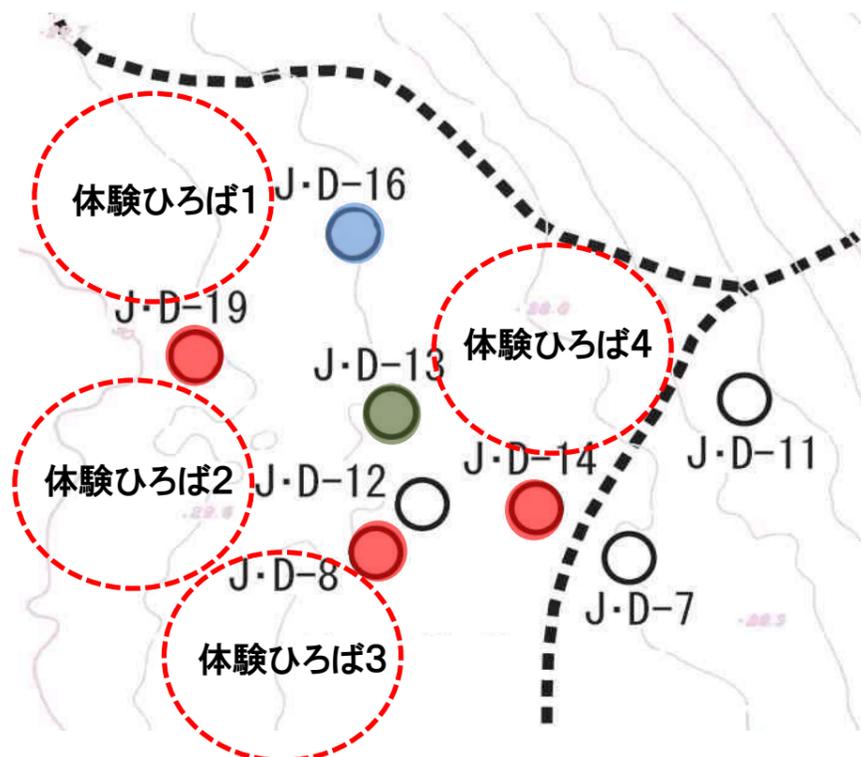


工事名称	工事内容
1 仮設工事	水盛遣り方、内外部足場、屋根足場、発生材処分、資材運搬
2 基礎工事	根切り、砕石地業、鉄筋加工組立、型枠組立、コンクリート打設
3 木工事	木材、諸金物、大工手間
4 板金工事	茅葺屋根下ガルバニウム鋼板波板葺き
5 屋根工事	茅・竹等資材、茅葺工手間

<計画案概要>

竪穴住居を3棟復原し、その他に外見は竪穴住居の待機所と倉庫を建築する。計5棟で集落を復元する。
また、住居と住居の間に体験ひろばを数か所設定し、団体が重なった場合や複数の体験を同時に開催できるようにする。

このゾーンは博物館から離れているため、体験学習用資材の出し入れや、エリアの管理が課題となっているため、スタッフ待機所と倉庫が必要となる。



体験学習用復原住居	JD-8、JD-14、JD-19
スタッフ待機所兼倉庫	JD-16
体験学習用資器材倉庫	JD-13

体験ひろば1～4

住居に隣接して体験ひろばを設け、住居内でできない縄文体験を行う。

- (体験例) 火起こし
石斧で丸太の伐採
弓矢
煮炊き
アングイン編み